



令和5年6月
定例会

美作市 議会だより

第6号

令和5年8月20日
発行



おもな内容

一般質問	2
委員会報告	8
議案等審議結果	11
市議会からのお知らせ	12

一般質問

◆一般質問については、各質問者が投稿したものであり、文責は質問者にあります。
 ◆6月定例会の一般質問発言順に掲載していただきます。
 ◆各議員の二次元バーコードをスマートフォンなどで読み取ると、質問の様子(録画映像)を見ることが出来ます。



和田いさお



◆ドクターヘリポートについて

問 福山地区ヘリポート指定場所をよりアクセスが容易な場所に変更できないか。

答 今年1月に福山地区からヘリポート指定の要望書が届き、6月2日に岡山県消防防災航空隊が調査を実施したところ、数か所問題点を指摘されたが、条件が整えば登録は可能であり、その場合、地点の変更ではなく、地点の追加になると考えられる。また、令和4年4月1日より津山中央病院のドクターカー運用が開始され、救急車との同時出勤が可能となっている。同時

出勤の場合、ドクターカーと救急車が合流する「ドッキングポイント」を設定しており、より迅速な医療連携が行われる。このことから、ドクターヘリのみならず、より早期に医師が傷病者に接触し、医療処置を受けられるケースは高まってきている。



○他の質問：「作東レインボーホールの使用について」、「不登校特例校について」



神原一寿



◆市内中学校の部活動について

問 部活動の地域移行では、部活動の充実化、教員の負担軽減等ができる一方、指導料の発生等、家庭への経済的負担が懸念される。また、部活動の送迎について、公共交通機関が、週末運行しない地域があり、その地域は保護者の送迎が必要不可欠となっている。これら保護者への負担軽減策は。

答 部活動の地域移行については、検討組織を立ち上げ、学識経験者、スポーツ、教育関係団体、各地域の保護者等、様々な立場からの意見を集約し、具体的方策を探っていく。また、東粟倉地域では、現行の美作共同バスにおいて、週末の運行計画がない。過去には、週末運行していたが、保護者送迎の常態化や利用頻

度が少ないことから、週末運行を廃止した経緯がある。これら送迎方法についても、検討組織にて検討する方向。



○他の質問：「美作市の人口動態について」、「みまさかアリーナトレーニングジムについて」



田村秀昭



◆観光地の景観保全の観点による廃屋の撤去及び支援策について

問 湯郷の廃屋撤去はどうする。処理費用は国の補助金等、財源を確保できないか。

答 廃屋撤去は、原則所有者の管理責任であり、湯郷中心部の廃屋は、所有者が処理を判断したとのこと。処理費用は、観光庁の

補助事業や美作市老朽空家除去事業による支援がある。また、入湯税の使途・活用を検討する。

◆美作市の観光振興組織の在り方について

問 観光まちづくり組織の組成は進んでいるか。三県境の広域的な連携を考えるか。

答 美作市観光振興協議会の再編について、各地域の観光協会との了承を概ね得ており、先日、観光まちづくり組織モデルの真庭市観光局を視察した。DMO組織には時間を要するが、議論を進め、独立運営を目指す。三県境の連携では、宿場町とローカル線を活かし、広域観光の取組を進める。また、8月の三県境地域創生会議では、インバウンド推進事業も議題とする。



○他の質問：「人口減少の加速化を止め、現状維持してゆくために何をしますか」、「未来を築く人材育成のために、学校教育における課題は何でしょうか」



◆美作市の少子化政策について

問 少子化政策の内容並びに予算はいくらか。また、市として少子化問題にどう向き合おうと考えているか。

答 萩原市長就任以降、結婚や出産、その後の子育て等、場面に応じた政策に取り組んできている。新婚世帯への給付金の支給、不育症に対応する治療費の助成等、様々な政策の創設及び事業拡大を行った。関連予算では、平成26年度の2億2千万円に対し、令

和5年度では、当初予算で約4億9千万円、2倍強の予算額である。支援策の充実はもとより、各部署の各施策について、改めて少子化対策としての視点からの点検を行う必要があると考える。

◆もうもう工房跡地について

問 今後の計画について尋ねる。

答 新たに駐車場として整備する計画であり、高速バス停留所を駐車場側に移設し、利便性向上のため、トイレ、待合室、タクシー乗場を整備していく方針である。



◆補聴器購入助成について

問 加齢による難聴は、認知症のリスクもあり深刻である。補聴器購入助成についてどう取り組むか。

答 市民へのアンケート結果では「聞こえが悪い」との回答が4割いたが、専門医に受診した方は3割、補聴器の使用は1割と低い結果だった。自由記載では、全数40人の内8人が、「補聴器の助成があれば助かる」との回答があった。これら実態調査の結果を踏まえ、他市の制度も参考とし、研究していきたい。



◆美しい里山公園での猟銃の発砲音について

問 里山公園で、発砲音等が聞こえて怖かったとの声が寄せられた。発砲規制並びに対策について尋ねる。

○**答** 発砲音は、美作市猟友会の有害鳥獣駆除活動であると思われる。銃刀法で定められた基準を満たし、許可を得た猟師が行っている。現在、告知放送にて事前に活動を知らせているが、今後、警告看板等の設置について里山公園の管理部署と協議したい。

○**他の質問**：「儲かる農林業の取り組みについて」、「学校給食費の保護者負担の軽減について」、「学校給食の地産地消の取り組みについて」



なかたに ゆうすけ
中谷 祐輔



◆**予防接種再接種費用の助成について**

○**問** 骨髄移植等のために、既に接種したワクチンの効果が期待できないと医師に判断され、任意で再度予防接種を受けられている方に対して再接種費用の助成はないのか。

○**答** 骨髄移植等により予防効果が低下また消失された方の再度接種に係る費用負担の軽減を図る観点から、再度接種費用の保険適用等を国へ要望していくとともに、保険適用等が認められるまでの期間については、市単独での助成制度の導入に向け、現在要綱制定に着手している。遅くとも今年度中の要綱制定を目指す。また、対象者の方に不利益にならないような制度設計が必要であると考えている。



○**他の質問**：「セニアカー購入に対する補助金について」、「扇平の現状について」



すずき えつこ
鈴木 悦子



◆**保育所、小学校の保育士、教員の配置状況について**

○**問** 全国的に教員不足、保育士不足が深刻化しているが、子どもたちの環境の向上となるようしっかりと配置されているか。

○**答** 令和5年5月の市内園児が590名、正規保育士は48人で、不足は会計年度任用職員58名で補充し、配置基準を満たしている。このほかに代替要員としてスポット保育士を23人。令和4年度より保育士受験資格の年齢要件を35歳以下とし、正規職員の増員に努めている。小学校は、令和5年5月の児童が1,091人、県費負担教職員は146人。学級数が70学級。不足は常勤講師で対応しており、今年度は定数内講師として5名を配置。小学校高学年の教科担任制については、小・中学

校間の円滑な接続、教師の負担軽減等の効果が期待され、中1ギャップの解消につながっている。今後も県の協力を得ながら教員の配置を進める。



しんめん まさのり
新免 仁憲



◆**現状と10年後の美作市立小中学校をどう捉えるか**

○**問** 子どもが減少している現状から、学校再編成についてどう考えているか。

○**答** 再編成の考え方は2つ想定され、ひとつは、中学校単位で小

規模校になる所は小中一貫の義務教育学校に再編する案。もうひとつは、維持できる学校に統合していく案である。これまで統廃合整備の実績はあるが、今後は、設置形態が制度化された小中一貫校・義務教育学校も検討していく必要がある。

◆**民生委員・愛育委員・栄養委員について**

問 委員選出に苦慮しているが対応策は。同じ目的を持つ愛育委員と栄養委員は、統合できないか。

答 民生委員は、活動の負担軽減・処遇改善を行い、担い手不足を補う。愛育委員と栄養委員の統合については、市民に不利益が生じることがないよう十分な議論が必要であるが、前向きに検討している。今任期中に具体的な再編方法等、各地区で協議する必要がある。



◆**農業者等に対する支援について**

問 国は物価高克服・経済再生実現のための総合経済対策として交付金事業を発表している。各農家は飼料、電力等固定費の高騰に困っている。市では何か対策を考えているのか。

答 令和5年度では、物価高騰支援として酪農経営の支援と農業者が構成員となる農業水利施設の電気料金高騰に対する支援等を検討している。また生産性向上の施策として、機械導入の補助事業を設け、20万円以上の機械に対し補助率3分の1以内、補助上限額30万円の事業に取り組んでいる。

◆**外来野草オオキンケイギクについて**

問 オオキンケイギクの繁茂について何か対策を考えているか。

答 特定外来生物については、近年全国的に問題になっている。市のホームページで取り扱いに関する注意喚起を行っており、今後も状況を注視するとともに啓発に努めていく。



○他の質問：「個別避難計画策定について」



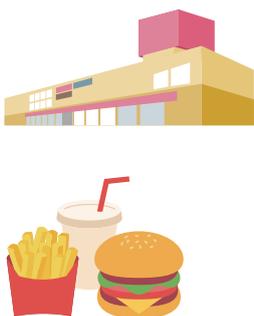
◆**市民生活向上策について**

問 現行の企業立地促進条例では、商業施設への優遇措置がない。市民生活向上を目的に各地域が買物等の不便さを軽減できる政策として、スーパーマー

ケットやドラッグストアの誘致。また、地域活性化を目的に、コストコのような大型店舗やファミレス、マクドナルドのようなファーストフード店といった嗜好品的な店舗等、これらの誘致。他にない政策、事業として、行政からの積極的な誘致活動が、今後の美作市には必要ではないかと思うが、商業施設誘致についてはどのように考えているのか。

答 商業施設誘致については、地域の魅力や特色を整理し、人口増加の取り組みも含めた様々な条件を考慮しながら、積極的な誘致活動に取り組んでまいりたい。

○他の質問：「家庭向け電気料金値上げについて」





◆新庁舎下流周辺地域に係る内水対策等について

問 新庁舎下流周辺地域の防災・減災計画等の取組状況、問題点並びに今後の計画について尋ねる。

答 下流域の桜川団地周辺については、過去には内水被害の経験があり、新庁舎の整備と並行して安全性を高める必要がある。現在、美作市公共下水道エリアの雨水計画を見直し、当該地区も新たに計画区域に取り込み、事業化を進めている。新庁舎等の宅地開発にあたり、流末の排水能力が不足する場合、流末の改善を行うか、または排水量を少なくする調整池を設置する2つの方法がある。期限が限られている新庁舎の場合は、調整池の設置で事業を進めている。過

去の浸水箇所を精査したうえで、他部局の事業とも調整を図り、地域の実情に合わせ、経済的かつ迅速に浸水被害を最小化する取り組みを考えている。



◆美作市のがん対策について

問 令和5年度より開始された市が独自に行う「便中ピロリ菌抗原検査」の意義について尋ねる。

答 美作市は、胃がんの罹患者が多い傾向にあることが分かっているため、厚生労働省が認める胃がん検診とは別に、便中ピロリ菌抗原検査を実施している。胃がんのリスク要因であるピロリ菌を早期発見し、除去することに



よって胃がんの発生を抑制することが目的である。これら効果について、今後、啓蒙啓発を行う。

◆不登校対策について

問 美作市の不登校児童生徒の現状と対策について尋ねる。

答 令和3年度に比べ、令和4年度は大きく改善している。今後、適応指導教室、別室登校、また、民間のフリースクール等との連携により、個々の不登校児童生徒の状態に適した多様な居場所づくりを進めていきたい。



◆スポーツ少年団について

問 スポーツ少年団入団式において、関係者から様々なご意見を頂いた。特に「施設使用料と照明代等の減免・免除について」

と、「各施設へのAEDの設置要望」であった。市の施設と県の施設では、費用面での不公平感と負担感が大きい。また、AEDに関しては、複数の施設で兼用している実態がある。これらについて市としての考えを尋ねる。

答 市の体育施設の場合、使用料は無料で、照明代は市内料金の半額減免とし、スポーツ少年団には優遇措置をとっているが、ラグビー・サッカー場は県営のため使用料、照明代共に必要。経費面での負担感を考慮し、県と減免規定について協議したい。AEDに関しては、近くのどの施設にAEDが配置されているか周知徹底を図り、必要であればAEDの屋外設置を検討する。



○他の質問：「高齢化社会・超高齢化社会について」、「物価高騰対策について」



◆物価高騰支援策について

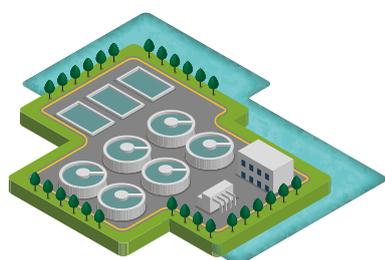
問 今回の支援策で、学校給食費値上げ相当分を支援するが、対象は小中学生に限られている。未就学児と高校生への支援はどう考えているのか。全市民を対象に商品券の配布を行わないのはなぜか。

答 商品券の配布は、事務的経費がかかること等から、水道使用料の基本料を免除することで幅広く市民、事業者の皆様に対する支援を考えている。未就学児と高校生については、財源措置が取れば対策を検討したい。

◆美作市の水道ビジョンについて

問 安全で良質な水の供給、施設の更新・改良・統合はどのように行うか。

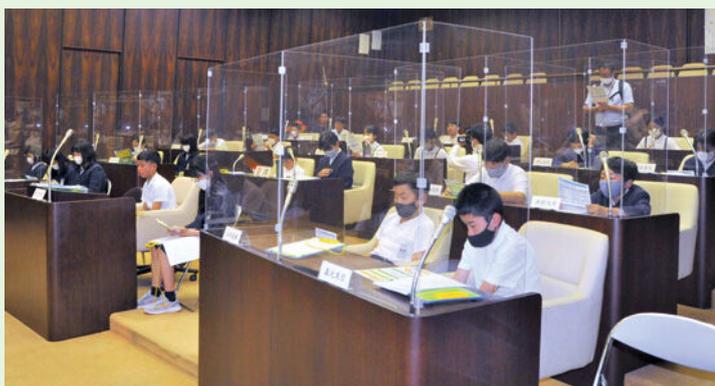
答 水質検査において、水源、水質の変化に対処し、おいしい水の提供に取り組んでいる。また、再編構想では、美作・作東・英田の上水地域全体を再編し、更新費用の削減等に努めた構想となっており、浄水場の耐用年数を見据え、実施工程等を検討する。



○他の質問：「美作市の農業と生産者の向上のための今後について」、「第二の居場所について」

大原小学校 6年生が議場を見学

6月5日、大原小学校の6年生25人が授業の一環として、美作市議会の議場を見学しました。身近な行政に触れることで、自分の意見を持ち、伝える力を養うことを目的に、今年初めて行われた取り組みです。議会事務局職員から「議会の仕組みや役割について」などの説明を聞いた子どもたちは、議員と同じように、議員の席で手を挙げ、質問席まで移動し、様々な疑問を投げかけました。実際に、議場の座席やマイクなどに触れ、初めての議場に興奮した様子でした。子どもたちは「市議会議員は市民の代表として、質問や意見を言い合って、市民のために活動していることがわかった」「18歳になったら選挙に行ってみたいと思った」など、市議会や行政について関心が高まった内容の感想を述べました。



産業建設常任委員会の報告

委員長 西山正志 副委員長 森元末信
委員 神原一寿、和田いさお、青山慶、中山忠明

6月23日に委員会を開催し、付託された議案の審査を行いました。

【議案3件】

議案第40号 市道路線の認定について【可決】

真加部地内3路線、中尾地内1路線、湯郷地内1路線の合計5路線を市道に認定するもの。

議案第41号 令和5年度美作市一般会計補正予算(第2号)産業建設委員会所管分【可決】

水道料金の減免に対する水道事業会計補助金96,571千円、彩菜みまさか箕面彩都店の土地購入費230,175千円、大雪被害農業者支援事業費補助金21,673千円、市営露天風呂解体工事費11,520千円、湯郷ポケットパーク加温ボイ

ラー更新費5,225千円、道路新設工事に係る測量設計委託料16,600千円。

議案第43号 令和5年度美作市水道事業会計補正予算(第1号)【可決】

主なものは、新型コロナウイルス感染症対策地方創生臨時交付金を活用し、水道料金を減免するもので、減免に伴う給水収益を96,171千円減額し、システム改修費用の委託料を400千円増額し、この財源の他会計補助金96,571千円を増額。

主だった議案質疑内容

問 市営露天風呂の泉源の活用策の考えは。

答 温泉の成分を活かし、料理等への活用ができないか湯郷温泉の方と協議している。

問 道路新設工事に係る測量設計委託料16,600千円に關連する用地についてはどうなっているのか。

答 もうもう工房跡地を通過して、市道豊国原北山1号線までの延長約180mの現地測量と詳細設計を実施する予定。また、もうもう工房跡地は土地開発公社が所有し、その先の用地については、土地所有者に同意を得ており、今後、詳細設計等行い、用地買収面積を確定したい。

問 UR都市機構と借地契約している彩菜みまさか箕面彩都店の土地を購入するに至った経緯について。

答 借地契約の期間延長はなく、契約期間終了後は原状回復して返還しなければならぬことから、今後も継続的に農産

物等の出荷ができるよう箕面彩都店の運営を維持するため、土地の購入が必要と考え、美作市から土地の購入希望を伝えた。

採決後、議案第41号 令和5年度美作市一般会計補正予算(第2号)に対して、彩菜みまさか箕面彩都店店舗部分の土地購入に關し、運営維持に一体的に必要な第一駐車場土地の早期取得等を求める附帯決議の提出があり、これを可決した。



彩菜みまさか 箕面彩都店

総務常任委員会の報告

委員長 新免仁憲 副委員長 山本真樹
委員 中谷祐輔、角南良雄、和田広宣、山本雅彦

6月26日に委員会を開催し、付託された議案の審査を行いました。

【議案4件・請願1件】

議案第37号 勝英衛生施設組合同規約の変更について【可決】

組合議会の協議事項等の減少に伴い、議員定数を変更減するもの及び、関係市町村の負担割合の平等を担保するため、建設負担金の負担割合を変更するもの。

議案第39号 美作市火災予防条例の一部を改正する条例について【可決】

電気自動車に搭載される電池の大容量化に伴い、より大型な急速充電設備の普及が予想されることから、総務省令が一部改正されたことに伴い、条例の一部を改正するもの。

議案第41号 令和5年度美作市一般会計補正予算(第2号)総務委員会所管分【可決】

主なものは、自治振興活動等補助金6,000千円、地球温暖化対策実行計画策定委託料10,985千円等。

議案第42号 令和5年度美作市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)【可決】

主なものは、歳出では、出産育児一時金1,200千円、新たに実施する健康診査事業費用900千円の増額。

請願第2号 再審法(刑事訴訟法の再審規定)の改正を求める意見書提出に関する請願について【不採択】

請願の趣旨は理解できるが、地方議会が判断したり意見を出すことは難しい問題であるとの討論があり、賛成者はなく不採択となった。

主だった議案質疑内容

問 勝英衛生施設組合議会の議員定数が16名から8名になった根拠は何か。

答 定数は組合議会からの提案であり、組合の協議内容が近年は減少しており、特別な協議を行うことが少なくなったため。

問 勝英衛生施設組合同規約の変更に伴う構成自治体の経費の負担割合について、処理人口と処理実績にばらつきがあるのは何が要因か。負担割合を平等にして、美作市の負担はどうなるのか。

答 例えば、農業集落排水施設において乾燥・脱水処理を行う自治体は勝英衛生施設組合への持ち込みが少ない。美作市は改正前より改正後の負担が若干少なくなる見込みである。

問 美作市火災予防条例の一部改正に伴い、現在の設備は変更する必要があるか。

答 現在の設備のまま変更する必要はない。

問 コミュニティ助成事業の内容と募集方法は。また、毎年行われる事業なのか。

答 一般財団法人自治総合センターの補助事業で、自治会からの申請を県に提出しており、今回は東粟倉と美作地域内の2団体が補助決定を受けている。自治会が必要とする備品が対象であり、100万円から250万円の間で100%の補助であり、毎年行われる事業である。例年9月に発行の広報誌により募集告知を行っている。



文教厚生常任委員会の報告

委員長 田村秀昭 副委員長 西村大司
委員 倉地重夫、金谷のり子、鈴木悦子、安藤功

6月27日に委員会を開催し、付託された議案の審査を行いました。【議案2件、陳情1件】

議案第38号 美作市公民館条例の一部を改正する条例について【可決】

市内公民館使用料の均衡を図るため、大原公民館大ホール冷暖房費の改定を行い、市内・市外住民とも、冷房1時間当たり2,000円、暖房1時間当たり4,000円を、他の公民館と同等の市内住民500円、市外住民1,000円とし、市内の公民館使用料について一部改正するもの。

議案第41号 令和5年度美作市一般会計補正予算(第2号)文教厚生委員会所管分【修正可決】

住民税非課税世帯を対象に1世帯当たり3万円を給付する事業

136,089千円、英田保育園工事費の減額402,000千円、不登校特例校建設に係る設計監理委託料53,000千円、学校給食費の食材価格上昇分を補填する学校給食会計負担金4,900千円。

(修正の内容)



不登校特例校建設に係る設計監理委託料について、江見商業高校跡地を活用し設置する予算であったが、県教育委員会と協議を行う中で、跡地が無償譲渡とならず、解体に係る費用は市の負担となる。また、県教育委員会が市へ譲渡するまでに相当な期間が必要となることがわかつ

た。令和7年4月開校を目指しており、跡地を活用する計画は変更せざるを得ないと判断した。他の公共施設、通学距離を検討した結果、作東総合支所1階を改修し、活用することが選択肢として最適と考えているとの説明を受け、委員からは、予算は事業が確定したうえで必要となる費用を予算要求することが本来の流れであり、事業の計画が変われば、それに応じたものに予算を修正すべきであるため、作東総合支所1階での設計費用に修正すべきであるとの意見があり、不登校特例校整備事業設計監理委託料を減額する修正動議の提出があり、これを可決し、その他補正予算については原案どおり可決した。

陳情第1号 少人数学級の拡充及び教職員定数改善をはかるため2024年度政府予算に係る意見書採択の陳情について【不採択】

意見、討論はなく、賛成少数で不採択となった。

主だった議案質疑内容

問 大原公民館の改正により、冷暖房利用料は市内全部が同じ金額になるのか。

答 大ホールは広さによって利用料の差がある。今回の改正で、公民館全ての大ホールにおいて、冷暖房費は使用料の半額程度の割合となり、市内均衡を図った。

問 英田保育園建設が遅れた理由は。

答 設計完了が年度末であり、その後的一般競争入札のための準備に時間を要したためである。

問 スクールバスの置き去り防止システムとはどのようなものか。

答 エンジン停止により装置が作動し、運転手に車内確認を促し、後部座席の停止スイッチを押さなければブザーが鳴り、車外に知らせることができるとの。

審議結果

4月臨時会(会期:4/28(金))

議案名	議員名	審議結果	中谷祐輔	神原一寿	山本真樹	森元末信	田村秀昭	新免仁憲	角南良雄	西村大司	和田いさお	青山慶	和田広宣	西山正志	中山忠明	倉地重夫	金谷のり子	鈴木悦子	安藤功	山本雅彦	
議案第35号 令和5年度美作市一般会計補正予算(第1号)		否決	×	○	○	×	×	×	○	×	○	○	×	×	×	×	×	○	×	議	
議案第36号 令和5年度美作市一般会計補正予算(第1号)*1		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議

*1 議案第35号が否決されたことに伴い、議案第36号の補正予算の号数の整理を美作市議会会議規則第43条の規定により、議長に委任されたため、令和5年度美作市一般会計補正予算(第2号)を令和5年度美作市一般会計補正予算(第1号)に整理しました。

6月定例会(会期:6/12(月)~7/6(木))

議案名	議員名	審議結果	中谷祐輔	神原一寿	山本真樹	森元末信	田村秀昭	新免仁憲	角南良雄	西村大司	和田いさお	青山慶	和田広宣	西山正志	中山忠明	倉地重夫	金谷のり子	鈴木悦子	安藤功	山本雅彦	
議案第41号 令和5年度美作市一般会計補正予算(第2号)		可決	×	○	○	○	×	○	○	×	○	○	○	○	○	×	×	○	×	議	
議案第42号 令和5年度美作市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
議案第43号 令和5年度美作市水道事業会計補正予算(第1号)		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
追加日程第1 議案第41号「令和5年度美作市一般会計補正予算(第2号)」に対する附帯決議 *1		可決	×	○	○	○	×	×	○	×	○	○	○	○	×	×	×	○	×	議	
追加日程第2 議案第41号「令和5年度美作市一般会計補正予算(第2号)」に対する附帯決議 *2		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	議	
議案第44号 美作市新庁舎建設工事請負契約の締結について		可決	×	○	○	○	×	○	○	○	○	○	×	○	○	×	○	○	○	議	
請願第2号 再審法(刑事訴訟法の再審規定)の改正を求める意見書提出に関する請願について		不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	×	×	議	
陳情第1号 少人数学級の拡充及び教職員定数改善をはかるため2024年度政府予算に係る意見書採択の陳情について		不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	×	×	議	

*1 不登校特別校整備事業設計管理委託に関し、設置場所変更後の委託料として予算執行等を求めたもの。

*2 彩菜みまさか真面彩都店店舗部分の土地購入に関し、運営維持に一体的に必要な第一駐車場土地の早期取得等を求めたもの。

※賛成:○ 賛成でない:× 除斥:除 退席:退 欠席:欠 議長:議(議長は表決に加わりません。)

※賛否状況は、議員の申告等に基づいて作成しています。 ※他の議案は全会一致で可決しました。

滋慶医療科学大学キャンパス誘致に関する特別委員会報告

委員長…山本真樹 副委員長…青山慶 委員…全議員

4月28日に開催した臨時会において、議会として滋慶医療科学大学キャンパス誘致に関する補正予算を否決し、執行部の誘致活動が終了したため、6月12日に「滋慶医療科学大学キャンパス誘致に関する特別委員会」の調査を終了することとなりました。

議案第44号 美作市新庁舎建設工事 請負契約の締結について【可決】

契約金額38億8,300万円で梶岡建設・五月工建・作東土木運送 特定建設工事共同企業体と契約を締結するもので、鉄筋コンクリート造2階建て、延床面積7,223平方メートルの庁舎を建設。



新庁舎の工事状況
写真(7月中旬)

9月定例会日程(予定)

8/31 (木) 本会議 (開会)	9/8 (金) 本会議 (議案質疑)
9/4 (月) 本会議 (一般質問)	9/12 (火) 常任委員会
9/5 (火) 本会議 (一般質問)	9/13 (水) 常任委員会
9/6 (水) 本会議 (一般質問)	9/14 (木) 常任委員会
9/7 (木) 本会議 (一般質問・議案質疑)	9/22 (金) 本会議 (閉会)

正式には議会運営委員会で決定し、みまちゃんネルデータ放送と美作市ホームページに掲載いたします。本会議は、みまちゃんネルで生放送いたします。また、本会議当日の夜も再放送いたします。

請願・陳情について

市政に対して要望があるときは、請願・陳情を市議会に提出することができます。請願書の提出には議員の紹介が必要となりますが、陳情には議員の紹介は必要ありません。議会で受け付けた請願・陳情は、関係する委員会で審査し、本会議で採択されたものは、執行機関に送付いたします。本会議開催前には締切日が定められますので、詳しくはお問い合わせください。

なお、請願・陳情に記載された個人情報につきましては、本会議での請願・陳情の付託の議事や委員会での審査に用いるほか、請願・陳情の内容等の問い合わせに使用することがあります。また、提出者の個人情報が記載された文書は、本会議や委員会で議員のほか市長その他執行機関の関係職員に配布されます。

議会事務局 ☎0868-72-0922

市議会からのお知らせ

本会議(定例会・臨時会)は、どなたでも見たり、聞いたりすることができます。本会議の傍聴を希望される方は、市役所4階の議場受付で住所・氏名等を記入の上、入場してください。傍聴者には傍聴券を交付します。

市議会の本議会がみまちゃんネルとインターネット(YouTube)でご覧いただけます。
 ※インターネットで閲覧できるのは代表質問、一般質問に限ります。
 インターネットで閲覧される場合は、YouTubeで次の内容を検索してください。



岡山県美作市議会公式チャンネル

岡山県美作市議会公式チャンネル

訂正とお詫び

美作市議会だより第5号(令和5年5月20日発行)の記事に誤りがありました。下記のとおりお詫びして訂正いたします。

【訂正箇所】

16ページ「美作市庁舎・文化施設・防災公園建設特別委員会の報告」部分

- 美作市庁舎・文化施設・防災公園建設特別委員会 副委員長名について
誤:西山正志→正:森元末信
- 委員会の開催日について
誤:3月22日→正:3月17日

議会だより発行特別委員会
 委員長 中山 忠明
 副委員長 中谷 祐輔
 委員 神原 一寿
 山本 真樹
 西村 大司
 倉地 重夫

議会だよりの発行を再開し、1年余りが過ぎました。市民の皆様にとって、議会を身近に感じていただいているでしょうか。各委員会の活動状況、議会の内容について、わかりやすい情報を届けるために編集させていただいております。議会だよりの当初の目的である「市民の皆様に議会をより身近に感じていただく」を念頭において今まで以上に努力して参りたいと思えます。議会だよりについて何かご要望等がありましたら、ご意見のほどよろしくお願いたします。(中谷祐輔)

編集後記



本誌は、再生紙と植物由来の油を原料にしたインキを使用し、環境にやさしい水なし方式で印刷されています。

